

マザアス
ニュース

ひだまり

1998・1

第7号

発行／ 社会福祉法人 マザアス 特別養護老人ホーム マザアス敷留 高齢者住宅サービスセンター マザアス氷川
〒203 東久留米市氷川台二丁目5-7 ☎0424-77-7261 FAX0424-77-7500
発行責任者 高原 敏夫 編集責任者 山崎 宣子

迎春



「初詣」 水天宮にて

新たな歩み

施設長 高原 敏夫

あけましておめでとうございます。
市内の高齢者福祉施設は、西部から中部へと整備がすすんで、最後に東部地区のわが施設ができたのであるが、最早「新設だから」という言い訳のきかない時期にきたようである。しかも、この新しい年は法人にとっても、施設にとっても新たな歩みへの、非常に重要な時間になると思っている。

ひとつには「公的介護保険にまつわる変革

とその対応」で、変化へのキーワードは「選択」と「競争」といわれている。
足腰の強いものが勝つ社会への準備の一年となることは間違いない。

次に、姉妹施設である「マザアス日野」の建設と開設へ向けて準備する一年でもある。複数の施設があることは、「社会福祉法人マザアス」にとって、経営の基盤が強化されるので、目出度いことといえよう。

秋晴れに恵まれた秋光祭には、大勢の方がおいでになり、一年間の作品を見て頂きました。すばらしい絵画、陶芸に魅せられ、”頑張っているなあ”と思いました。

会場では、手をつないでいたお友達がご自分の習字を見て「あら、でている。下手なのに恥ずかしい、いやだわ。」とおっしゃったり、籐の編み物を見て「これ私のよ。名前が書いてある。知らなかったわ。」とおっしゃり、悪い気はしないようでした。

一階で沢山の写真を見ているうちに、「あれ、これ貴女の写真よ。よく撮れているわ。」
「そうかな、ちっとも似ていないよ。アハハハ。」と、とても楽しい様子でした。思い思い、好きな飲み物や、お菓子を注文出来るコーナーには、皆さん、大満足。お茶を頂きながら、一心にお点前をする若き日を想い出し、なんと優雅な催しだろうと感動しました。赤い袱紗も嬉しかったと思います。笑顔、笑顔でした。

甘い柿や、手作りクッキーも売り切れました。

職員の方々や大勢のボランティアの皆様のお蔭で、大変すばらしい思い出に残る秋光祭でした。

来年も皆々様にお会いしたく願っております。

(ボランティア 金子 ふさ子)



秋光祭



職員レストランを喫茶室にして、手作りケーキや普段は口にすることのないおもち、手作り柿羊かん等を用意したところ、美味しいと涙した人、4回も足を運んだ人、ポカポカの日差しの中で話に花を咲かせた人など皆、満足そうにお茶の時間を楽しんでいました。2日前よりケーキ等の準備をほとんど一人でやった職員は、少し疲れた様子でしたが、手際よく対応して頂いたボランティアの方の協力もあり、好評を得ることができ満足に思っています。

(栄養課 野口 美佐子)

『六小訪問記』

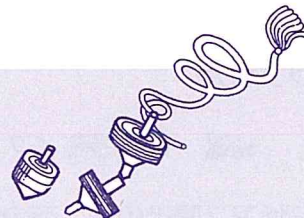
いつもなら静かな土曜日の午前のお茶の時間、その日は子供達の元気な声に満ち溢れていました。六小の六年生がマザアスを訪問してくれたのです。児童の皆さんは各人がそれぞれ得意とする、縄跳び、縦笛、手品、ヨーヨーなどを一所懸命披露してくれました。ひと通り終わった後、子供達は入居者と一緒になって綾とりや折り紙をしました。普段職員に見せることのない楽しそうな入居者の表情に、心の触れ合いの大切さを改めて実感した一日でした。

(寮父 櫻井 彰)





声の欄



新年第7号の声は、黙々と内外で忙しく活躍し、気が優しくて力持ち、そしてちょっぴりユーモアも覗かせて、皆に手を貸して下さる頼もしい助っ人の運転手さん五人衆です。

より多くのサービス提供を！

1日の午前中のプログラムを11時から開始したい。

マザアスの両サービス（ティ、湧泉）の利用者数の増加に伴い、最終到着時間が11時20分～30分位になってしまう。送迎担当者でアイディアを出し合ってみたが、行き着くところ、今の車両台数と人員配置が一番無難、今よりも20分早出をすれば時間内に到着出来るとの結論で、早速実行。利用者やご家族には支度が早くなったので忙しいと思いますが、現在順調に回っています。

皆さんご協力ありがとうございます。

（送迎・環境整備主任 吉田 義男）

毎朝家を出る時、『きょうは何をしようかな？』と考えます。というのも、ティサービスの皆さんのように決まった時刻に送迎、というようなはっきりと決まった仕事がないので、日々施設内（時には外）を巡回して、必要な仕事をしています。

一部の人からは『掃除のお兄ちゃん』と思われるようですが、寮母さんや相談員の仕事を援助するのが私の役目です。

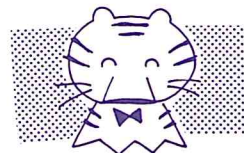
基本的に一人で仕事をしていることが多いので、清掃中見かけた時は気軽に声を掛けて頂くと、とてもうれしいです。また、外出の際は車の運転をしているのでお目にかかる時があると思いますので、よろしくお願いします。（特養 介助員 野崎 裕史）



藤井 野崎 及川 岡野 吉田主任

マザアスも3年目の新年を迎えましたが、最近は随分地域の皆さんに御理解と御協力を頂いています。『あっ、マザアスの車だ！』と指を差し手を振ってくれる下校途中の小学校の子供たち。配達の途中、忙しいのに狭い所で車を寄せ道を譲って下さる商店の方々。乗っている利用者の皆さんの心も和む一瞬です。いつも有り難うございます。これからもよろしくお願いします。

のろまな亀のマザアス号より
（運転手 藤井 政明）



介助員として仕事を始めてから3年目に入りました。主に入浴の送迎に携わっています。住宅事情によっては利用者を乗せた車椅子のまま持ち上げてお宅から外に連れ出さなければならない事もあるので、つくづく体力のいる仕事だと思っています。仕事を通して印象に残る事は、利用者の方が入浴室から出て来られた時頬を赤くし、すっきりした笑顔を見せてくれる事です。これからも心身共に鍛えよりよいサービスを提供できるようにがんばりたいと思っています。

（介助員 岡野 能久）

私がマザアスの車の運転を始めて、まもなく3年が経ちます。最初は入浴サービスの運転をしておりましたが、今はティサービスの運転手と配食サービスを担当しております。もともと車を運転することが好きでこの仕事につきましたが、東久留米市内の道は狭い所が多いので、運転にとっても気を使います。運転は大変ですが、利用者の方みなさんをお迎えに行き、元気な顔を見ると、とても励みになります。

これからも、利用者の方みなさんが安心して車に乗って頂けるように、安全運転に心掛け努めて参ります。よろしくお願いします。

（運転手 及川 貴夫）



園芸クラブ

マザアス開設の年、菊の株を分けて頂き庭に植えた。宿根草は今年も淡紅色の花を咲かせ入居者（私達）を楽しませてくれた。路傍の草花を押し花にしてみた。花材を選ぶとき「真っ直な茎より曲がった茎の方が趣きがあるね。」「虫たちの食べたあとがある葉の方が生きた証しを感じられていいね。」うん、解る！解る！「プランターへの移植は車椅子では難しいね。」「作業台がほしいね。」

未だ充実した活動とは言えないが小さな自然と触れ合って行きたいと思う。

（寮母 田辺 和代）



「マザアス日野」について

当法人のもう一つの施設である「マザアス日野」について12月19日、指名競争入札を行った結果、（株）竹中工務店に決まりました。落札金額は、2,409,750,000 円でした。

着工は平成10年2月15日、竣工は平成11年3月15日の予定です。

尚、入札参加業者は次のとおりでした。

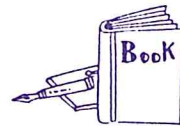
（株）竹中工務店	（株）熊谷組
鹿島建設（株）	（株）フジタ
（株）大林組	東急建設（株）
大成建設（株）	西松建設（株）
戸田建設（株）	（株）間組



毎週火曜日午後4時すぎ、「こんにちは」と元気な声が訪れます。清瀬東高校のボランティア部の皆さんです。手摺をふいたり、窓ガラスや床などの掃除をして下さった後、夕食時に入居者の横に座って、食事介助をしながら話相手になって下さいます。「いろんな話をきけて楽しい。」と皆さんの声。

「ボランティア部には50人以上いて、乳児院、清瀬療護園、複十字などいくつかの施設に分かれてボランティアに行ってます。やる気があってもなかなか続けていくのがむずかしい。でも人間関係ができてくると続きますね。いい体験をさせてもらっています。」と顧問の青木先生のお話です。

（寮母 川上 精子）



ご寄付ありがとうございました。心より感謝いたします。（敬称は省略させていただきます。）

H9・10月~12月

《個人》飯塚順子 工藤桂一郎 小寺昌一
齊藤成八郎 佐野運雄 佐野泰子
東海林悦郎 七沢庸幸 藤田君子

《団体》関東地区生産性労使会議
東久留米市社会福祉協議会
東久留米市老人クラブ連合会
東久留米市あみものの会
サザランド英会話 落合長寿会
特養・フジの園 特養・みやびの園
門前長寿会

〈お詫び〉

前号でお名前を誤って掲載してしまいました。森田美智子（誤）を森田道子（正）に訂正させていただきます。お詫び申し上げます。

「編集後記」

新しい年がスタートしました。
今年も皆様のご多幸をお祈り申し上げます。

A・S

題字 西野 次三
表紙「迎春」中嶋 三郎（リサーチ利用者）